

あしたがすてきに！



東邦ガス レポート

第149期 第2四半期
2019年4月1日～2019年9月30日

TOHO GAS REPORT

東邦瓦斯株式会社

証券コード 9533

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループの2020年3月期第2四半期(2019年4月1日から9月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当第2四半期末の都市ガスのお客さま数は、249万7千件となり前年同期末比で1.0%増加しました。販売量は全体で18億2千万m³、前年同期比で0.7%増加しました。家庭用は気温が前年同期に比べて低かった影響などにより2.6%の増加、業務用は需要開発を進めたものの、お客さま設備の稼働減などにより0.7%の減少、他ガス事業者への販売は11.1%の増加となりました。

LPGでは、お客さま数は前年同期末比2.1%増の50万3千件、販売量は前年同期並みの20万2千トンとなりました。電気については、お客さま数は前年同期末比89.7%増の25万6千件、販売量は前年同期比102.8%増の4億3千4百万kWhとなりました。

売上高は、都市ガス販売量の増加や原料費調整制度による売上単価の上昇などにより、前年同期比14.7%増の2,301億円となりました。



代表取締役社長

富成 義郎

経常利益は191億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は147億円となりました。

中間配当金は、安定配当を基本とするなかで、前期末と同じく1株につき27円50銭とさせていただきます。また、当期中に自己株式の取得を行っています。

電力・ガス小売全面自由化による競争激化に加え、低炭素化への社会的要請の高まりなど、経営環境は大きく変化しておりますが、当社グループは、中期経営計画に掲げた戦略を着実に実行し、持続的な成長を目指してまいります。

株主の皆さまには、より一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆さまへ 01

トピックス 02

業績の推移(連結) 04

株式の状況・役員 05

株主メモ 裏表紙

トピックス

余剰電力買取サービスを展開中

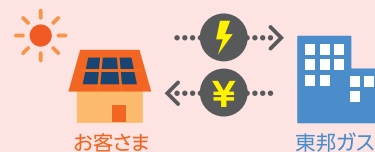
当社では、再生可能エネルギーの固定価格買取制度による買取期間が満了した住宅用太陽光発電設備を対象に、本年5月から余剰電力買取サービスの申し込み受付を開始しました。

当社は地域に根差したエネルギー事業者として、お客さまから買い取らせていただいた太陽光発電の余剰電力を有効活用するなど、今後も低炭素化に向けた取り組みを進めていきます。

余剰電力買取サービスとは

【買取プラン】

お客さま宅の余った電気を当社が買い取り、代金をお支払い。



【セレクトプラン】

お客さま宅の余った電気を当社が買い取り、株式会社リロクラブが買取プランと同額相当のポイントを進呈。そのポイントを使い、好きなギフトをお選びいただけます。



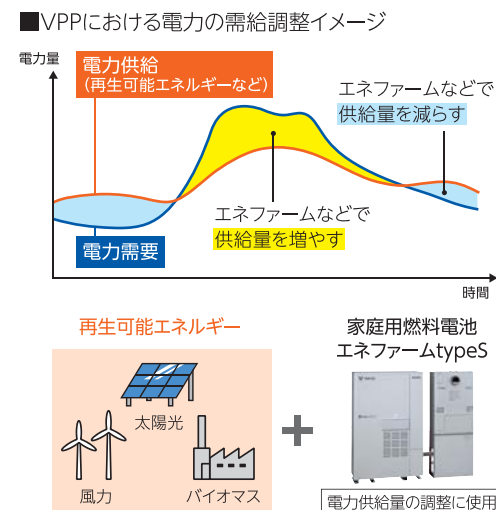
暮らしまわりのサービスや
グルメ、旅行などを
豊富にラインナップ！

詳しくは当社ホームページをご確認ください。

エネファームを活用した
バーチャルパワープラント(VPP)
の実証を開始

地域の様々なエネルギーリソースを、あたかも一つの発電所のように制御する「VPP」を構築して、再生可能エネルギーの地産地消の実現性を検証する豊田市のプロジェクトに、当社はアイシン精機株式会社と共同で参画しています。

再生可能エネルギーは、天候などの影響を受け電力供給量変動しやすいことから、両社は、同市内に設置した家庭用燃料電池エネファームなどの発電出力を遠隔制御して需給を調整するなど、検証を進めています。



災害対応力を一層強化

当社グループでは、大規模な災害発生時の実践力を高めるため、毎年、総合防災訓練を実施しています。昨年のお阪北部地震の発災状況などをふまえ、本年8月に、直下型地震により局所的に被害が集中した場合を想定した訓練を実施しました。

また、本年4月には、高速道路事業者と都市ガス事業者間では初めてとなる相互に協力する協定を、中日本高速道路株式会社と締結しました。

今後も、被災地で迅速な復旧活動を展開できるよう、災害対応力強化に努めていきます。



▲被災した重要施設への臨時供給訓練

米国から初めてLNGを受入れ

本年8月、当社として初めて、米国産のLNGを受け入れました。本年5月に生産を開始した米国キャメロンプロジェクトからの調達で、価格指標に米国の天然ガス市場価格を適用しています。これにより長期契約による調達先は6か国となりました。

今後も、低廉かつ安定的な原料調達に向け、調達地域や価格指標などの多様化に取り組んでいきます。



▲米国から知多LNGターミナルに入港したLNG船

ヤマサグループが当社グループへ

本年4月、株式会社ヤマサとその子会社が、当社グループに加わりました。

ヤマサグループは、愛知・岐阜・長野でのLPG事業のほか、リフォーム、飲料水の宅配、温浴施設の運営など、幅広い事業を展開しています。

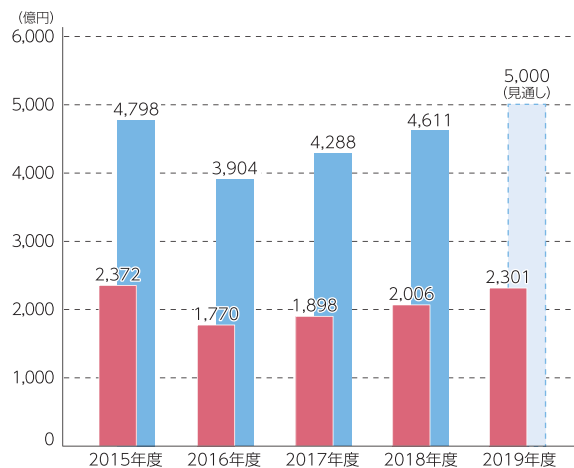
当社グループは、中期経営計画に掲げた「トータルエネルギープロバイダーへの発展」、「新たな領域への挑戦」に向けて相乗効果を発揮し、さらなる成長を目指します。



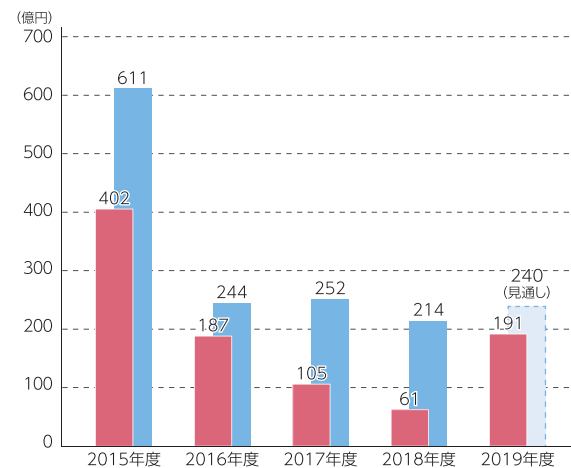
▲株式会社ヤマサ(名古屋市熱田区)

業績の推移（連結）

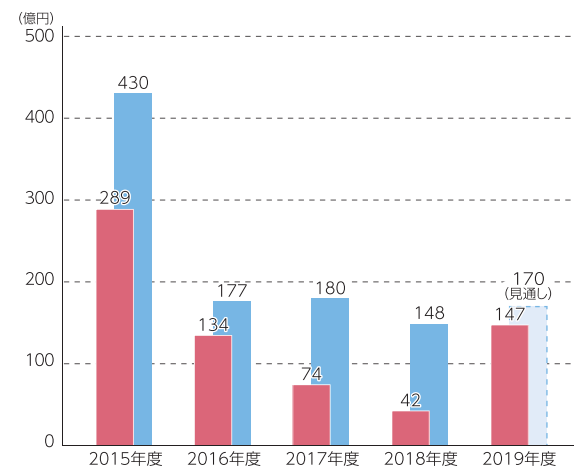
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する純利益



お客さま数・販売量

		2018年度	2019年度 （見通し）
都市ガス	お客さま数※1	249万件	251万件
	販売量	38.4億m ³	38.9億m ³
LPG	お客さま数※2	50.0万件	58.5万件※3
	販売量	45.1万トン	50.7万トン※3
電気	お客さま数	19.7万件	24万件
	販売量	5.8億kWh	8億kWh

※1 取付メーター数 ※2 他LPG事業者からの配送受託分含む
 ※3 ヤマサグループのお客さま数8万件、販売量4.5万トンを含む

より詳しい決算情報はこちらからご覧ください。

東邦ガス IR情報

検索



株式の状況・役員（2019年9月30日現在）

発行済株式数および株主数

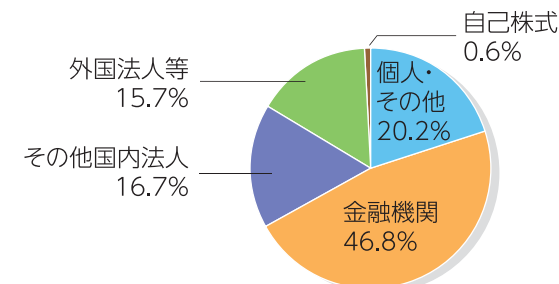
発行可能株式総数…………… 160,000,000株
 発行済株式の総数…………… 106,351,285株
 株主数…………… 21,864名
 （対前期末比11名増加）

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
日本生命保険相互会社	5,854 千株	5.53 %
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社（信託口）	5,080	4.80
株式会社三井住友銀行	3,304	3.12
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	3,265	3.08
株式会社三菱UFJ銀行	2,872	2.71
第一生命保険株式会社	2,582	2.44
桜和投資会	2,342	2.21
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口5）	1,984	1.87
明治安田生命保険相互会社	1,841	1.74
東邦ガス共栄持株会	1,495	1.41

（注）持株比率は、自己株式（662,227株）を控除して計算しております。

所有者別株式分布



取締役・監査役

代表取締役会長
 代表取締役社長
 代表取締役
 取締役
 取締役
 取締役
 取締役
 取締役（社外）
 取締役（社外）
 常勤監査役
 常勤監査役
 監査役（社外）
 監査役（社外）
 監査役（社外）

安 井 香 一
 富 成 義 郎
 丹 羽 慎 治
 伊 藤 克 彦
 児 藤 光 裕
 千 田 眞 一
 増 田 信 之
 宮 原 耕 治
 服 部 哲 夫
 中 村 博 修
 加 藤 道 昭
 濱 田 角 道
 古 山 憲 一
 神 山 憲 一

執行役員（*は取締役を兼務）

*社長執行役員
 *副社長執行役員
 *専務執行役員
 *専務執行役員
 専務執行役員
 *専務執行役員
 *常務執行役員
 常務執行役員
 常務執行役員
 執行役員
 執行役員
 執行役員
 執行役員
 執行役員
 執行役員
 執行役員
 執行役員

富 成 義 郎
 丹 羽 慎 治
 伊 藤 克 彦
 児 藤 光 裕
 石 原 克 典
 千 田 眞 一
 増 田 信 之
 堀 木 幹 夫
 鳥 居 英 俊
 紀 村 直 人
 平 田 孝 治
 加 藤 義 洋
 古 山 碕 高 司
 山 藤 井 英 高
 竹 内 伸 輔
 鏡 味 洋 一
 竹 井 久 彦
 小 野 田 喜 充
 柴 田 喜 充

株主メモ

■ 株主さまへのご案内

事業年度: 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会: 毎年6月

配当金受領株主確定日:

期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日

上場証券取引所: 東京証券取引所、名古屋証券取引所

公告方法: 電子公告

公告掲載アドレス

https://www.tohogas.co.jp/ir_index/k/

※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、中日新聞に掲載します。

株主名簿管理人および特別口座管理機関:

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先:

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1

 0120-232-711 (通話料無料)

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

同郵送先:

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

- 住所変更や配当金振込指定など各種お手続きは、口座開設をされているお取引先の証券会社等にお問い合わせください。
- お持ちの株式が特別口座で管理されている場合のお手続きは、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行でのお取り扱いとなります。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

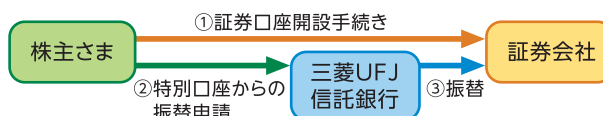
配当金を安全・確実にお受取りいただくために、口座振込の利用をお奨めします。

■ 「特別口座」に株式をお持ちではありませんか?

2009年1月の株券電子化移行時点で、証券会社の口座に当社株式をお預けになっていない株主さまについては、当社が三菱UFJ信託銀行に開設した口座(以下、特別口座)で株式をお預かりしています。

特別口座では、株式のお取引ができません。また、少額投資非課税口座(NISA口座)をご利用される場合、特別口座に株式をお持ちのままでは、配当金等について非課税の適用を受けることができません。

この機会にお手続きをお願いします。詳細につきましては、左記の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。



■ 単元未満株式をお持ちの株主さまへ

当社の株式は1単元が100株です。単元未満株式(1～99株)については市場で売買することはできませんが、口座管理機関を通じ、当社に対して1単元(100株)への買い増し(購入)や単元未満株式の買い取り(売却)を請求することができます。

詳細につきましては、口座開設をされているお取引先の証券会社等*にお問い合わせください。

※特別口座で管理されている株式については、左記の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

(例) 株主さまが60株お持ちの場合

【購入をご希望の場合】



【売却をご希望の場合】

